

7月のメッセージ（オリジナルバージョン）

この時期いつもそうですが
夏至から七夕にかけて、
お天気も不安定で
寝ても寝てもだるい、
疲れる、という

方が多かったのではないのでしょうか。

そんな中、
宇治の興聖寺に坐禅と宿坊に行ってきました。

世の中的にはいつまでたってもウィルスが消えない。
京都は空いていました。

興聖寺では雲水さん達が変わらず朝晩のお勤めに精を出していましたよ。

お寺は曹洞宗でして、

ZENの三つの流派の一つ、です。

変わらぬ鐘が鳴り、読経が響き、草や葉の擦れる音が響く。

数百年間ブレないまんま

でした。

そこに不安や恐れはなく。

私は仏教徒でもありませんが、
（ヨギではありますが）

存在する全ての生けとし生けるものが美しい

といった禅の世界観、循環するものの考え方、
には大いに共鳴するところがありまして、

7月はこんなメッセージになりました。

悪者にも、人殺しや卑しい心の人も、すべて、
生きていてほしい。死んでいい命や淘汰されて『仕方ない』存在や、見捨てられていい『気持ち』なんて存在しないんです。

(肌の色やジェンダーなんてもってのほかです。)
寺ではそんな、
あらゆるいのちを思いやる姿を見出します。

完璧や完全、完成でなく、

不完全性に成長や発展やいのちのきらめきを見出す。

行くたびにそのときに見合った自分の器でそれらを感じ、帰ってきます。

苔むす庭や僧堂にある座布。
古くひとつとして同じ形のものが無い。
なぜか整然と見える。

雲水さん達の剃髪されたアタマのボコボコ感も
美しい、愛らしい、と、思うのです！

存在するすべてから
ひとかけらでも、
愛らしさや美しさを見つけられると、

世界に身を置く意識は、安定するはずです。

今も災害にみまわれ、この先地球は変化しないでしょう。

明後日は七夕。明日は満月。

変化の惑星での波を捕まえ、流されず楽しんでしまいましょう！

なーんて。

では、

ここまでお読みくださり本当に、
ありがとうございました。

日常にある幸せをたくさん見つけられますように。わたしもそうしたいです。

A bientôt !
YUKI

カンタンバージョンをブログにアップしております、合わせて読んで感想など教えてください！